

平成20年4月14日

各 位

東京都中央区日本橋小舟町10番9号

## 山崎建設株式会社

代表取締役社長 山崎 康久  
(JASDAQ・コード1902)

問合せ先 代表取締役専務管理本部長  
河部 慎一郎

電話番号 03-3661-1361

### 平成20年3月期通期業績予想の修正および特別損失の発生 ならびに平成20年3月期期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成19年11月27日の中間決算発表時に公表した平成20年3月期(平成19年4月1日~平成20年3月31日)の通期業績予想ならびに期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 通期の業績予想の修正

(1) 平成20年3月期(連結)業績予想の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	62,000	1,580	1,180	120
今回予想(B)	62,400	20	350	2,700
増減額(B)-(A)	400	1,600	1,530	2,820
増減率(%)	0.6%	-	-	-
前期実績(平成19年3月期)	51,503	754	373	146

(2) 平成20年3月期(個別)業績予想の修正(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	54,800	1,400	1,080	100
今回予想(B)	55,900	20	300	3,040
増減額(B)-(A)	1,100	1,380	1,380	3,140
増減率(%)	2.0%	98.6%	-	
前期実績(平成19年3月期)	45,041	411	93	19

## 2. 修正の理由

### (1) 連結業績について

後述個別業績予想の修正の理由および特別損失の発生により連結業績予想の修正を行うものであります。

なお、個別業績における関係会社株式評価損および関係会社貸倒引当金繰入額の計上は、連結業績への影響はありません。

### (2) 個別業績について

売上高は工事の進捗が予定を上回ったことによる完成工事高の増加により前回予想を上回る見込みであります。

利益につきましては、前回予想から完成工事総利益が5億60百万円減少、開発事業等総損失が6億70百万円増加、販売費及び一般管理費が1億50百万円増加したことにより、営業利益、経常利益がそれぞれ13億80百万円減少する見込みであります。

主な要因といたしましては、建設事業においては、原油、資材高等コストの増加による国内工事の採算低下により2億10百万円、工事進行基準工事適用の海外工事において、工事遅延による人件費等のコスト増が見込まれるため損益予測を見直した結果、完成工事総利益が3億50百万円減少する見込みであります。

また、開発事業等については、採石事業において建築基準法改正に伴う建築確認制度変更の影響により、予定していた建築工事向け砕石製品の出荷が大幅に見送られ、販売予想を大きく下回ったため開発事業等総損失が2億30百万円増加、および従来から低価格法によって評価している販売用不動産の時価評価方法を資産効率改善の観点から早期販売可能な時価に見直した結果、販売用不動産評価損4億38百万円を開発事業等売上原価に追加計上することによっております。

また、当期純利益につきましては、上記影響に加え、後記記載の開発事業投資に起因する多額の特別損失を計上することなどにより前回予想を大幅に下回り30億40百万円の当期純損失となる見込みであります。

## 3. 特別損失の発生について

### (1) 減損損失

採石事業で使用している一部の機械設備の除却決定による減損損失3億49百万円、および遊休土地を早期処分を見込んだ回収可能価額まで見直すことにより、連結13億3百万円、個別9億18百万円の減損損失を計上する見込みであります。

### (2) 関係会社株式評価損

上記減損検討に伴い、遊休土地を保有する連結子会社の評価を見直し1億92百万円の関係会社株式評価損を計上する見込みであります。

### (3) 関係会社貸倒引当金繰入額

関係会社への貸付金の回収可能性を検討し5億95百万円の貸倒引当金繰入額を計上する見込みであります。

### (4) 過年度工事精算差額

過年度に完成計上した工事について、代金精算の遅延状況を斟酌し、回収不能と見込まれる金額1億74百万円を計上する見込みであります。

#### 4. 期末配当予想の修正について

継続的な安定配当との基本方針から、従来通り1株あたり7円50銭を予定しておりましたが、当期の業績が大幅な当期純損失となる見込みであり、内部留保を充実させるため、誠に遺憾ながら期末配当を見送らせていただきます。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により上記の業績予想と異なる可能性があります。

以 上